

形容詞の活用を図で理解しよう

図解 | 形容詞の活用は「語幹＋活用語尾」で見る

- ① 形容詞

性質や状態を表し、言い切る形は「い」。
- ② 語幹

活用しても変わらない部分。例：美しい。
- ③ 見分け方

語尾だけでなく、後ろに続く語や文中での働きを見る。

未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
かる	かっ・く	い	い	けれ	○（なし）

ポイント：終止形と連体形はどちらも「い」。文を言い切るなら終止形、名詞に続くなら連体形。

図解① 形容詞とは

問1 形容詞を一つ選び、記号を○で囲みなさい。

形容詞は物事の性質や状態を表し、言い切る形が「い」で終わります。次のうち、形容詞はどれですか。

ア 静かだ **イ** 明るい **ウ** 学校

図解② 語幹と活用語尾

問2 語幹を答えなさい。

「美しい」の語幹を答えなさい。

図解③ 活用表

問3 活用形を答えなさい。

「寒くなる」の「寒く」の活用形を答えなさい。

図解④ 見分け方

問4 活用形を答えなさい。

「青い空」の「青い」の活用形を答えなさい。
